

## 全国的にみた東京都（従業者4人以上）

### 1 主要項目の状況

全国の事業所数は22万4403事業所、従業者数は766万3847人、製造品出荷額等（以下、本文中においては「出荷額等」という。）は289兆1077億円、付加価値額は90兆6672億円となっている。

東京都の全国に占める割合をみると、事業所数は1万5082事業所（構成比6.7%）で第3位、従業者数は31万22人（同4.0%）で第7位、出荷額等は8兆2422億円（同2.9%）で第12位、付加価値額は3兆1356億円（同3.5%）で第8位となっている。前年と比較すると4項目とも割合が減少しており、製造品出荷額等及び付加価値額は順位もそれぞれ10位から12位、7位から8位に下がっている。

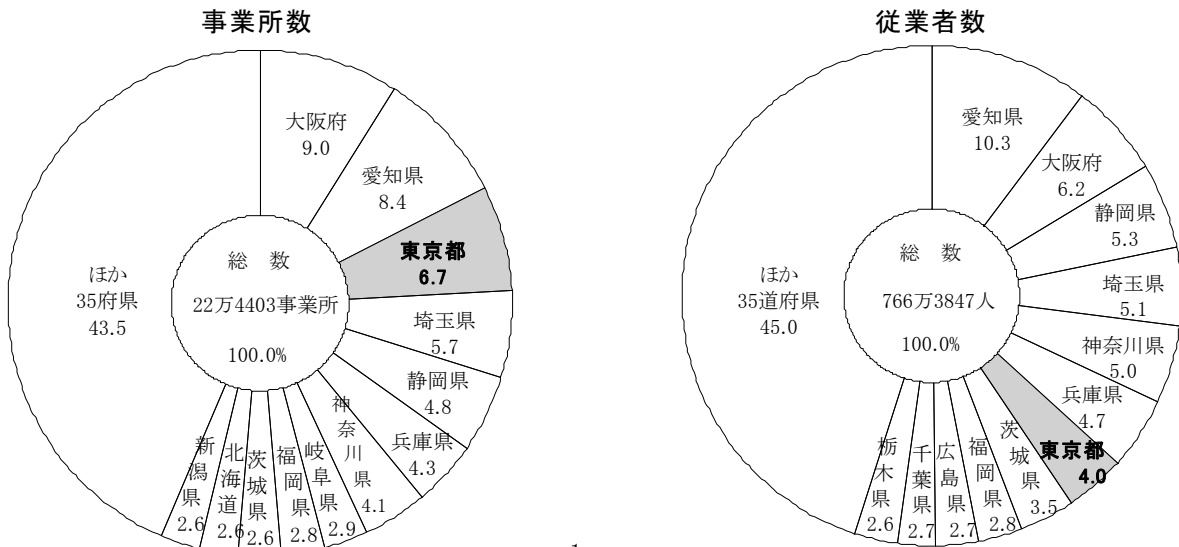
表1 全国における事業所数、従業者数、製造品出荷額等及び付加価値額の上位12都道府県（従業者4人以上）

順位	事業所数						順位	従業者数					
	都道府県	平成22年		平成21年		都道府県		平成22年		平成21年			
		実数	構成比	順位	実数			構成比	実数	構成比	順位	実数	構成比
	<b>総数</b>	<b>224 403</b>	<b>100.0</b>		<b>235 817</b>	<b>100.0</b>		<b>総数</b>	<b>7 663 847</b>	<b>100.0</b>		<b>7 735 789</b>	<b>100.0</b>
1	大阪府	20 122	9.0	1	21 362	9.1	1	愛知県	790 778	10.3	1	801 450	10.4
2	愛知県	18 764	8.4	2	19 695	8.4	2	大阪府	477 484	6.2	2	485 022	6.3
3	<b>東京都</b>	<b>15 082</b>	<b>6.7</b>	<b>3</b>	<b>16 469</b>	<b>7.0</b>	3	静岡県	409 030	5.3	3	411 551	5.3
4	埼玉県	12 876	5.7	4	13 607	5.8	4	埼玉県	393 413	5.1	4	392 013	5.1
5	静岡県	10 768	4.8	5	11 266	4.8	5	神奈川県	379 751	5.0	5	389 280	5.0
6	兵庫県	9 555	4.3	6	10 138	4.3	6	兵庫県	359 236	4.7	6	362 847	4.7
7	神奈川県	9 157	4.1	7	9 642	4.1	7	<b>東京都</b>	<b>310 022</b>	<b>4.0</b>	<b>7</b>	<b>324 995</b>	<b>4.2</b>
8	岐阜県	6 528	2.9	8	6 832	2.9	8	茨城県	267 549	3.5	8	265 857	3.4
9	福岡県	6 172	2.8	9	6 434	2.7	9	福岡県	218 092	2.8	9	216 161	2.8
10	茨城県	5 934	2.6	10	6 180	2.6	10	広島県	206 653	2.7	11	205 008	2.7
11	北海道	5 931	2.6	11	6 136	2.6	11	千葉県	206 510	2.7	10	215 348	2.8
12	新潟県	5 882	2.6	12	6 111	2.6	12	栃木県	198 685	2.6	12	198 992	2.6

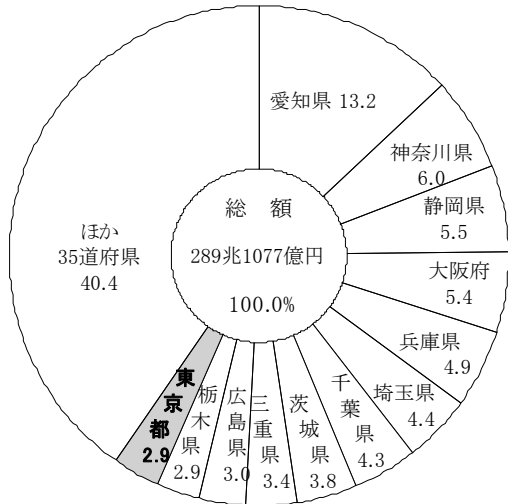
  

順位	製造品出荷額等						順位	付加価値額					
	都道府県	平成22年		平成21年		都道府県		平成22年		平成21年			
		実数	構成比	順位	実数			構成比	実数	構成比	順位	実数	構成比
	<b>総数</b>	<b>289 107 683</b>	<b>100.0</b>		<b>265 259 031</b>	<b>100.0</b>		<b>総数</b>	<b>90 667 210</b>	<b>100.0</b>		<b>80 319 365</b>	<b>100.0</b>
1	愛知県	38 210 826	13.2	1	34 431 322	13.0	1	愛知県	9 908 200	10.9	1	8 793 408	10.9
2	神奈川県	17 246 683	6.0	3	14 868 385	5.6	2	静岡県	5 410 304	6.0	3	4 973 224	6.2
3	静岡県	15 793 109	5.5	2	15 050 953	5.7	3	大阪府	5 377 213	5.9	2	5 269 689	6.6
4	大阪府	15 713 108	5.4	4	14 806 158	5.6	4	神奈川県	5 171 227	5.7	4	4 476 465	5.6
5	兵庫県	14 183 783	4.9	5	13 423 028	5.1	5	兵庫県	4 667 460	5.1	6	4 065 873	5.1
6	埼玉県	12 853 155	4.4	7	11 774 761	4.4	6	埼玉県	4 336 068	4.8	5	4 155 976	5.2
7	千葉県	12 380 529	4.3	6	12 345 845	4.7	7	茨城県	3 421 228	3.8	8	2 732 714	3.4
8	茨城県	10 845 754	3.8	8	9 779 425	3.7	8	<b>東京都</b>	<b>3 135 556</b>	<b>3.5</b>	<b>7</b>	<b>3 061 130</b>	<b>3.8</b>
9	三重県	9 764 734	3.4	9	9 374 584	3.5	9	千葉県	3 130 505	3.5	9	2 627 945	3.3
10	広島県	8 732 482	3.0	11	7 917 797	3.0	10	三重県	2 907 706	3.2	11	2 316 871	2.9
11	栃木県	8 459 108	2.9	13	7 679 672	2.9	11	福岡県	2 788 622	3.1	10	2 341 621	2.9
12	<b>東京都</b>	<b>8 242 176</b>	<b>2.9</b>	<b>10</b>	<b>8 023 647</b>	<b>3.0</b>	12	栃木県	2 628 763	2.9	12	2 275 769	2.8

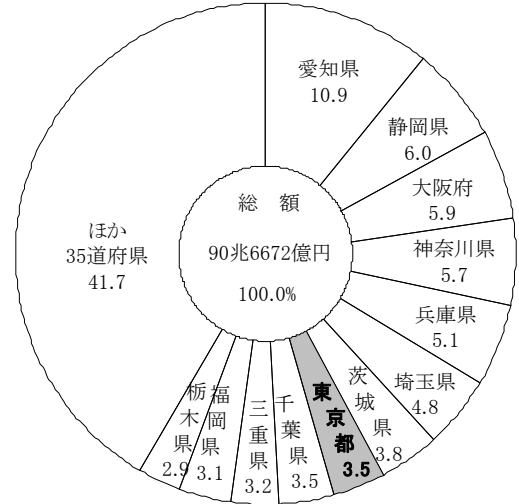
図1 都道府県別構成比（従業者4人以上）



製造品出荷額等



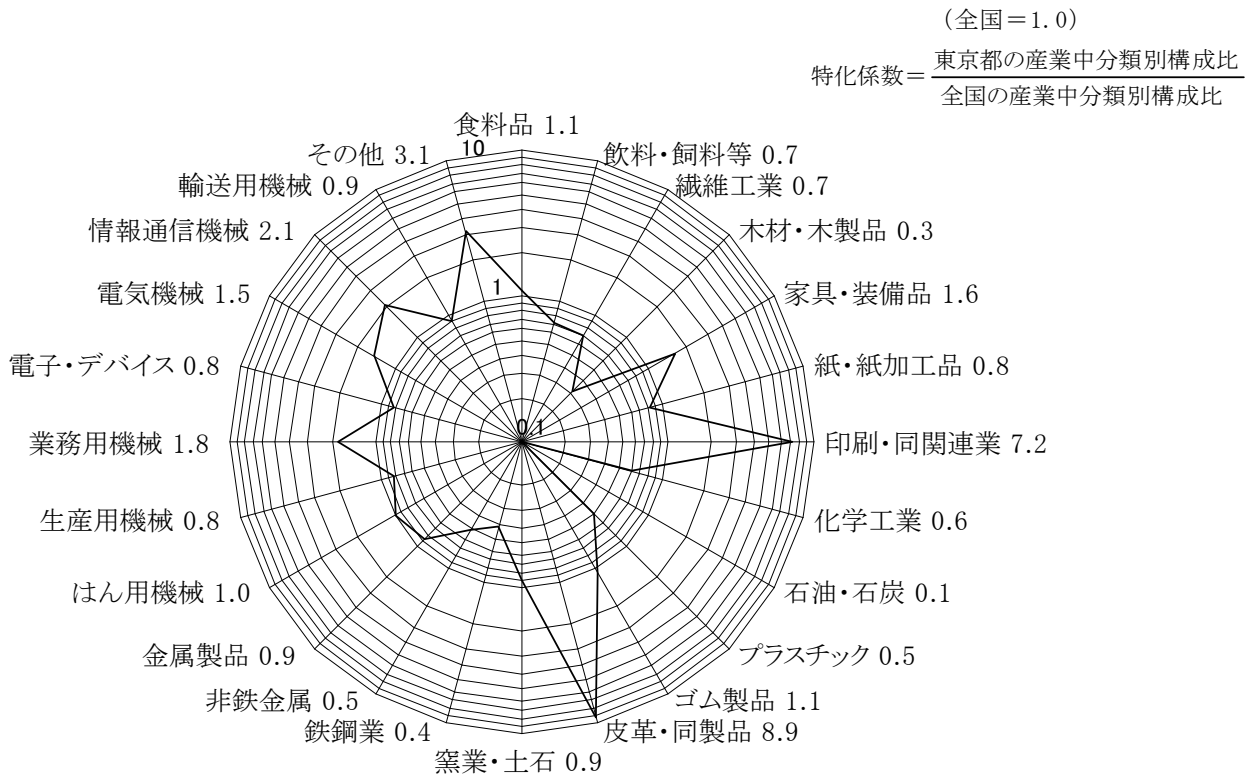
付加価値額



2 製造品出荷額等の状況

産業中分類別製造品出荷額等の特化係数をみると、「皮革・同製品」が8.9、「印刷・同関連業」が7.2、「その他」が3.1と高くなっている。一方、「石油・石炭」が0.1、「木材・木製品」が0.3、「鉄鋼業」が0.4と低くなっている。

図2 産業中分類別製造品出荷額等の特化係数（従業者4人以上）



注1) 対数グラフである。

2) 「特化係数」は全国と比較した東京都の産業構造の特性を分析するもので、ある産業の特化係数が1の場合、全国の製造業に占めるその産業の割合と、東京都の製造業に占める割合が同じことを意味する。ある産業の特化係数が1より大きい場合、「東京都はその産業に特化している」といえる。

3) 単位未満を切り上げている。

※ 「全国的にみた東京都(従業者4人以上)」(参考表を含む)は、経済産業省大臣官房調査統計グループ「平成22年工業統計表 産業編 [概要版]」及び「平成21年工業統計表 産業編」により作成した。